

正々堂々

町田市立薬師中学校
第3学年 学年日より
令和8年9月12日
第17号

MNE 学校公開とは？

今週の金曜日と土曜日は「MNE 学校公開」でしたが、「MNE 学校公開」という文字を見て、「MNE って何？」「いつもの学校公開と何が違ったんだろう？」と不思議に思っていた人もいたのではないのでしょうか。

「MNE」とは、Machida Next Education（町田・ネクスト・エデュケーション）の頭文字をとった言葉です。直訳すると「町田のこれからの教育」という意味になります。なんだか難しそうに聞こえますが、要するに「これまで以上に、みんなの『主体的な学び』や『タブレットなどのICT 端末を活用した新しい学び』を大切にしていこう」という町田市全体の取り組みのことです。

これまでの授業といえば、先生が黒板の前に立ち、みんなが一斉に同じ説明を聞いてノートをとる……という形が一般的でした。もちろんそれも大切ですが、これからの時代は「正しい答えを暗記する力」以上に、「自分から疑問を持ち、仲間と協力しながら自分なりの答えを導き出す力」が求められます。つまり、MNE で最も大切なのは、タブレットという便利な道具を使うことそのものではなく、「みなさん一人ひとりが、自分の学びの主演になること」なのです。

この2日間、保護者の方や地域の方々が見てくださったのは、皆さんが何か特別なパフォーマンスをした姿ではありません。

- 自分の考えをタブレットにサッとまとめて画面上で共有する姿
- 正解が一つではない問いに対して、友達と「どう思う？」と意見を交わす姿
- 「なぜだろう？」と疑問に思ったことを、自分から深く調べていく姿

そうした、「自分たちで主体的に学びを深めている日常の姿」こそが、町田市が目指す「これからの学び」の理想的な姿そのものです。

3年生にとって、この2学期はいよいよ進路実現に向けた受験勉強が本格化する大切な時期です。「勉強＝一人でひたすら暗記すること」と思いがちですが、本当の学びはそれだけではありません。「疑問に思ったことを問い直し、仲間と議論しながら最適解を見つけ出していく雰囲気」こそが、これからの受験勉強を乗り越えていく一番の武器になります。お互いに高め合える仲間とともに、一日一日を大切に積み重ねていきましょう。



薬師中学校の Qubena 使用率

本校における「Qubena（キュービナ）」の活用度が、なんと全国の中学校の中で「上位3%」に入っていることがわかりました。この記録は、決して一部の人が猛勉強したから達成できたものではありません。皆さん一人ひとりが、授業中の活動や放課後、家庭学習のちょっとした隙間時間を見つけて、こつこつと問題に取り組んできた結果です。「昨日解けなかった問題を今日解けるようにする」「苦手な単元をもう一度復習してみる」といった、皆さんの地道な努力が数値となって表れました。

Qubena の良さは、自分のペースに合わせて、自分がつまずいているポイントにさかのぼって学習できることです。誰かと競い合うためではなく、「過去の自分」より少しでも前進するために使うツールです。全国トップクラスの使用率は、皆さんが自分の学びに対して主体的に向き合っている証拠にほかなりません。

「継続は力なり」という言葉通り、毎日積み重ねた15分や20分の努力は、必ず皆さんの確かな学力として身につけています。これからも自分自身の成長を楽しみながら、活用を続けていきましょう。

中間考査まで2週間を切りました

2学期の中間考査まで2週間を切り、いよいよ本格的なテスト対策期間に入りました。「何から手を付ければいいかわからない」「提出物やワークが終わるか不安だ」と、少し焦りやプレッシャーを感じ始めている人もいるかもしれません。

でも、焦る必要はありません。まずは「今日やるべきこと」を紙に書き出し、優先順位をつけて一つひとつ終わらせていきましょう。ワークの計画的な進行はもちろん、Qubena を使って苦手な部分を重点的に解き直すのも効果的です。大切なのは、「テスト直前に慌てて詰め込む」のではなく、「2週間かけてじっくりと知識を自分のものにしていく」ことです。

また、勉強と同じくらい大切なのが「体調管理」です。夜遅くまで無理をして体調を崩してしまっては、元も子もありません。適度な休養と睡眠をとりながら、万全のコンディションを目指しましょう。

困ったことや不安なことがあれば、いつでも先生たちや周りの友達に相談してください。全員でこのテスト期間を乗り越えていきましょう！

